

47歳、4児の子育てをしている父親です。常日頃、子ども達には、身の周りで起こった感動を心に刻み、未来への礎にしていってほしいと感じています。

先月21日、チームオレンジはら・うきしまの一員として、母校の原中学校で認知症サポート養成講座を1年生対象に行つてきました。

毎年趣向を凝らして講座に臨むのですが、前半の座学担当のはうディイサー、ビセンタ－鈴木貴勝さんが最後に流した動画、樋口了一「手紙（親愛なる子供たちへ）」が、特に生徒達の心に刻まれたのではないかと感じています。

歌詞の内容は、認知症の方の言葉にならない心の声を表現したもので、もしかしたら私達チームオレンジの仲間や先生達の方が、ゲットとき

てしまつたかもしません。ユーチュープでご覧頂けますので、ぜひ検索してお聞き頂ければと思います。

後半は、その歌詞の内容を引用したゲーム形式のワークシートップで学びを深めてもらい、最後に「時間と記憶」の話をしました。

「記憶と記憶を結んだ物語を、私達は時間と認識していくましいけれど、認知症は脳の病気であります。専門家でもない私が言うのはおこがましいけれど、認知症は脳の病気であって、記憶と記憶の結び方がうまくいかなくなってしまっただけなのだと感じています」

「だから傍から見ておかしいなと感じても、認知症の方からすれば、自分の中では結ばれた正当な物語であり、時間で語です。自分が正しいと思うことをいきなり否定されたら、誰で

も辛いと感じます。認知症の方と対面したら、尊厳を大事にしつつ、思いやりの気持ちをもって見守り、サポートしてほしいです」

「また、人は同じ場所にいても、それが違う記憶をしています。それぞれが、それらの記憶を結んで過去を思い返し、記憶の中から展望して未来を見つめています。だから、あなたの未来は、あなたの記憶の中からしか生まれません。もし未来に希望が持てないなら、自分に新たな記憶を刻んでほしいです。その時は頭で記憶するのではなく、心で記憶を刻んで下さい」

頭で記憶した学生時代の授業の内容はスッカリ忘れてしま

心で記憶する

にした人間はいないだろうと思い、彼女の自叙伝を読んでいた時に、ある場面に驚きました。それは彼女の創作文に盗作疑惑が起こったことです。

ていて、自分の中にこんな言葉があつたのか驚くようなものが突然出てくることがあるので、心で記憶したものは頭で忘れていても、ちゃんと残っていくのだなと感じています。

飯田理一郎

らも平和な未来を展望し実現できるのであれば、そのいたたまれない記憶も報われるのではないかとも感じています。悲しいエピソードも幸せなエピソードの基礎とする。感情記憶の上書きがでければいいなと感じています。心で記憶したものが。それは感情記憶と強く結び付いた工

は大きく変わり、より豊かな人生を送れると感じています。子ども達には日々の何気ない日常の中でも、良い感情を伴つた素敵な記憶を心に刻んでいくつほしいと感じています。それが胸を張って未来へ歩む、子ども達の人生の礎になると信じています。

47歳、4児の子育てをしている父親です。常日頃、子ども達には、身の周りで起こった感動を心に刻み、未来への礎にしていくつほしいと感じています。

先月21日、チームオレンジはら・うきしまの一員として、母校の原中学校で認知症サポート養成講座を1年生対象に行つきました。

毎年趣向を凝らして講座に臨むのですが、前半の座学担当のはらディサービス

てしまつたかもしません。ユーチューブでご覧頂けますので、ぜひ検索してお聞き頂ければと思います。

も辛いと感じます。認知症の方と対面したら、尊厳を大事にしつつ、思いやりの気持ちをもって見守り、サポートしてほしいです」

うけれど、心で記憶した学生時代の他愛もない日常のひと場面は、さっき起こったことかのごとくスラスラ出てきます。心で記憶したことには、一時的に忘れることはあっても、ふとした瞬間に蘇るなど、なかなか忘れるることはできません。

视力と聴力を失つたヘレン・ケラー。彼女ほど言葉を大事

でした。全米からバッシングを受け、彼女は身辺を調べるのですが、身近な場所にその本ではなく、幼少の頃にバカנסで訪れた家の本棚にあつたのではないかという曖昧な話が出た程度で、聞き写したような証拠はあります。せんでした。

彼女が故意に盗作するとは思えませんし、私も文章を書い

記憶したものからでした。彼女は幼少期、侵攻してきたソ連軍が、戦車で人をひき殺し、白い雪に鮮血が染み込んでいく情景を目撃したそうで、スピーチ中に、その記憶が湧き上がつてしまい、ついつい涙がこぼれてしまつたそうです。

ピソード記憶です。特に感情記憶は、認知症になり記憶を失つていても、その人の人生の最後の日まで残る、一番大切な記憶の「ダイヤモンド」のようなものです。

憶です。記憶は、認  
も、その  
最後の日  
一番大切  
ダイヤモ  
うなもの  
憶に働きか  
て、他の記  
ること  
くること  
する。日々  
」の記憶  
くこと。  
る最高の  
方だと私  
ます。  
慮する。そ  
つで人生  
変わり、よ  
人生を送れ  
ています。  
には日々  
日常の中  
感情を伴  
な記憶を心  
いってほし  
います。  
を張つて未  
子ども達  
になると  
す。